

第5回社会教育委員会議事録（議事要旨）

1 **開催日時** 平成19年1月19日（金）午後2時～4時30分

2 **開催場所** 浦安市文化会館 3階 中会議室

3 **出席者**

（委員）

舟田委員長、梅澤副委員長、小比類巻委員、山本委員、指田委員、森委員、中村委員、津矢田委員、田中委員、下田委員

（事務局）

教育長、生涯学習部長、同次長、生涯学習課長、同主幹、市民スポーツ課長、青少年課長、中央図書館長、視聴覚ライブラリー館長、郷土博物館長、生涯学習推進係

4 **議 題**

（1）**前回会議内容の確認**

（2）**報告事項**

- 1) 平成18年度浦安市成人式の開催結果について
- 2) 市民手工芸作品展の開催について
- 3) 第26回市美術展の開催結果について
- 4) 平成18年度芸術鑑賞教室「能 船弁慶」の開催結果について
- 5) 第16回東京ベイ浦安シティマラソン申込者状況について
- 6) 浦安市立図書館 移動図書館サービスの終了について
- 7) 浦安市青少年館の指定管理者の指定について

（3）**諮問について**

- 1) 教育委員会からの諮問事項についての検討

（4）**その他**

- 1) 平成18年度葛南地方生涯学習振興大会の開催について
- 2) 次回会議日程について

5 **議事の概要**

（1）**前回会議内容の確認**

平成18年度第4回社会教育委員会議の議事録について、事務局より報告を行った。

（2）**報告事項**

- 1) 平成18年度浦安市成人式の開催結果について
- 2) 市民手工芸作品展の開催について
- 3) 第26回市美術展の開催結果について
- 4) 平成18年度芸術鑑賞教室「能 船弁慶」の開催結果について
1)～4)について、生涯学習課長より説明及び報告した。
- 5) 第16回東京ベイ浦安シティマラソン申込者状況について
市民スポーツ課長より説明した。
- 6) 浦安市立図書館 移動図書館サービスの終了について
中央図書館長より報告した。
- 7) 浦安市青少年館の指定管理者の指定について
生涯学習部次長より説明した。

(3) 諮問について

1) 教育委員会からの諮問事項についての検討

前回会議内容を基に作成した答申文(「3. 学習支援」のうち「情報の提供」及び「機会の提供」の部分)の確認と、「3. 学習支援」のうち「場の提供」について意見を聴取した。

併せて、昨年10月に実施した「団塊の世代の生涯学習に関する意識調査」の結果を生涯学習課主幹より説明した。

(4) その他

1) 平成18年度葛南地方生涯学習振興大会の開催について

事務局より説明した。

2) 次回会議日程について

次回の会議は、臨時会として平成19年2月15日(木)の開催予定。

6 会議経過

(1) 前回会議内容の確認

前回開催の第4回社会教育委員会議の議事録について、事務局より報告を行った。

(2) 報告事項

1) 平成18年度浦安市成人式の開催結果について

平成19年1月8日に東京ディズニーランドで開催した同事業について、生涯学習課長より報告した。

その際に表明された意見は、次のとおりである。

(意見) 今年には北海道夕張市の成人式も話題になったが、これについて成人者が何か考えてみる機会となって欲しい。

参加者全員、がゆとりを持って着座できたことは良かった。

(意見) 「ありがとう」をテーマに、全体を通して筋が通った構成で良かった。ディズニー色があまりなかったのが寂しいという意見もあった。

2) 市民手工芸作品展の開催について

2月12日～18日に市民プラザで開催する市民手工芸作品展について、生涯学習課長より説明した。

3) 第26回市美術展の開催結果について

1月18日～26日に中央公民館で開催した市美術展について、生涯学習課長より報告を行った。

4) 平成18年度芸術鑑賞教室「能 船弁慶」の開催結果について

1月25日に文化会館で開催した芸術鑑賞教室について、生涯学習課長より報告を行った。

5) 第16回東京ベイ浦安シティマラソン申込者状況について

2月4日に開催する東京ベイ浦安シティマラソンについて、参加申込状況を市民スポーツ課長より説明した。

その際、表明された質問は、次のとおりである。

(質問) 東京マラソンが開催されるが、その影響はいかがか。

(回答) 東京マラソンは2月18日に開催される。毎年第3日曜日に開催されていた青梅マラソンが、日程を変更し2月4日に開催される。しかし、本大会は、いつもどおりの申込状況であるので、影響はないものとする。

6) 浦安市立図書館 移動図書館サービスの終了について

昨年12月をもって終了した移動図書館サービスについて、その終了ま

での経緯と代替サービスについて、中央図書館長より報告した。

その際、表明された質問は、次のとおりである。

(質問) 移動図書館を利用する年齢層を教えてください。

(回答) 統計をとっていないが、既存の図書館に行くことに不自由である高齢の方が、主な利用者であると思われる。

(質問) 身体的理由などで図書館に行けない方にとっては、とても大切なサービスである。今後はどのように対応していくのか。

(回答) 旧ステーションで、月2回のリクエスト図書の受け渡しを当面実施していく。この代替サービスを続けながら、職員が直接自宅に図書を届ける宅配サービスも案内していきたい。

(質問) サービスを終了する際の周知期間、方法についてお聞きしたい。

(回答) 11月1日号の市広報及び市ホームページで、2ヶ月間周知した。移動図書館の運行期間中に利用者の反応をみたが、特に苦情等はなく、スムーズに周知できたものとする。

(質問) 移動図書館利用者等への代替となるサービスの周知方法について、お聞きしたい。

(回答) 代替サービスを実施しながら、引き続き宅配サービス等の案内をホームページ等により周知していきたい。

7) 浦安市青少年館の指定管理者の指定について

4月から指定管理者制度を導入する青少年館のこれまでの経緯について、生涯学習部次長より説明した。

その際、表明された質問は、次のとおりである。

(質問) 浦安市施設利用振興公社に選定した理由は何か。

(回答) 指定管理者の選定には、経済的効果が大きな視点になる。しかし、生涯学習施設であるので効率だけではなく、事業運営も大きな判断基準となる。公社からは52の事業が具体的に提示された。

また、利用率の向上を図るための効率的な運営については、現在の青少年館運営委員会を継続し、青少年の声を聞いていくこと、併せてモニタリング調査等を行いながら利用率の向上を図るなど、促進施策が組み入れられていたことが大きな選定理由である。

(質問) 現在、社会教育施設で指定管理者制度を導入している施設を教えてください。

(回答) 公民館・図書館等の社会教育機関については、指定管理者制度を導入していない。青少年館の場合は、生涯学習施設という広い意味に位置づけ、指定管理者の対象として馴染んだという判断をした。同レベルとして青少年交流活動センター「うら・らめーる」がある。

体育関係には総合体育館と中央武道館があるが、これらの施設は導入前まで公社が委託として受託していたので、現在もその流れの中で行っている。公社は浦安市の100%出資財団で公の施設を運営しているものであり、民間とは形態が異なる。

また、旧大塚家住宅、旧宇田川家住宅も指定管理者を導入している。

(質問) コストダウンのメリットはどのぐらいあるのか。

(回答) 議案上程前の青少年館については、青少年センターの職員が兼務していたため具体的な人件費は出てこない。施設を運営するには3名の職員が必要であるという前提にすると、5000万を超

える運営費がかかっていた。今回、公社からの提示は3700万円弱となっている。

(質問) 大幅に削減して運営できるのか。

(回答) プレゼンテーションの際に業者側へ質問すると、人件費の問題が一番多い。受けてから初めて募集をかけて、適格な方を採用していくなどいろいろと話があった。公社では、1人もしくは2人が正規職員で、残りはパートという体制になる。

(3) 諮問について

1) 教育委員会からの諮問事項についての検討

諮問事項「団塊の世代に対する学習支援と活動支援について」に対し、前回会議内容を踏まえて作成した素案の協議と、学習支援のうち「場の提供」について各委員から意見を求めた。

併せて、10月に実施した「団塊の世代の生涯学習に関する意識調査」の結果について概略を説明した。

(4) その他

1) 平成18年度葛南地方生涯学習振興大会の開催について

2月1日に市川市生涯学習センターで実施する葛南地方社会教育連絡協議会主催の同事業について、事務局より説明した。

2) 次回会議日程について

次回の会議は、臨時会とし、平成19年2月15日(木)の午後2時から日の出公民館で開催する予定である。

以 上